



## 2024年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月5日

上場会社名 キューピー株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2809 URL <https://www.kewpie.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 高宮 満  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務担当 (氏名) 富田 たくみ TEL 03-3486-3331  
四半期報告書提出予定日 2024年4月12日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年11月期第1四半期の連結業績（2023年12月1日～2024年2月29日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第1四半期	114,632	6.5	8,149	392.1	8,849	362.6	6,038	376.6
2023年11月期第1四半期	107,674	7.1	1,656	△75.4	1,913	△73.2	1,267	△71.6

(注) 包括利益 2024年11月期第1四半期 6,083百万円 (－) 2023年11月期第1四半期△2,195百万円 (－)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第1四半期	43.44	—
2023年11月期第1四半期	9.12	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第1四半期	413,411	312,622	68.7
2023年11月期	426,006	311,303	66.2

(参考) 自己資本 2024年11月期第1四半期 283,948百万円 2023年11月期 281,884百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	—	23.00	—	27.00	50.00
2024年11月期	—	—	—	—	—
2024年11月期 (予想)	—	23.00	—	27.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年11月期の連結業績予想（2023年12月1日～2024年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	480,000	5.5	31,000	57.4	32,200	57.2	17,400	32.1	125.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年11月期1Q	141,500,000株	2023年11月期	141,500,000株
② 期末自己株式数	2024年11月期1Q	2,497,171株	2023年11月期	2,496,958株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年11月期1Q	139,002,926株	2023年11月期1Q	139,003,985株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表および主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、インバウンド消費の増加や鶏卵相場の落ち着きなどにより、緩やかな回復基調にあります。一方で、不安定な国際情勢による景気減速リスクに加え、原材料およびエネルギー価格の高止まりや為替の動向など、先行き不透明な状況が続いています。このような環境において、海外への資源投下を進め、中国・東南アジア・北米を中心に、KEWPIEブランドの浸透を加速させています。国内では引き続きお客様の多様化するニーズに対応するとともに、収益性・生産性の向上にも取り組んでいます。また、持続的な成長を実現するために、未来に向けた投資を拡大しています。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、海外の安定成長に加え、基幹商品を中心とした市販用惣菜・業務用調味料の物量回復、価格改定による単価上昇などにより増収となりました。営業利益は、海外での成長に伴う利益拡大、市販用惣菜・業務用調味料の売上拡大、付加価値品へのシフト、主原料高騰影響の緩和などにより増益となりました。経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益の増加により増益となりました。

当第1四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)	当第1四半期 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	増減 (金額)	増減 (比率)
売上高	107,674	114,632	6,958	6.5%
営業利益	1,656	8,149	6,493	392.1%
経常利益	1,913	8,849	6,936	362.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,267	6,038	4,771	376.6%

## ◇ セグメント別の状況

[売上高の内訳]

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)	当第1四半期 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	増減 (金額)	増減 (比率)
市販用	41,922	44,560	2,638	6.3%
業務用	41,713	40,601	△1,112	△2.7%
海外	16,047	21,359	5,312	33.1%
フルーツ ソリューション	3,809	3,855	46	1.2%
ファインケミカル	2,834	2,826	△8	△0.3%
共通	1,346	1,428	82	6.1%
合計	107,674	114,632	6,958	6.5%

[営業利益の内訳]

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)	当第1四半期 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	増減 (金額)	増減 (比率)
市販用	1,640	3,560	1,920	117.1%
業務用	463	3,063	2,600	561.6%
海外	1,119	3,473	2,354	210.4%
フルーツ ソリューション	11	△42	△53	—
ファインケミカル	△429	△565	△136	—
共通	399	296	△103	△25.8%
全社費用	△1,547	△1,636	△89	—
合計	1,656	8,149	6,493	392.1%

## ＜市販用＞

- ・調味料の価格改定による単価上昇等で増収
- ・主原料高騰影響の緩和により増益

## ＜業務用＞

- ・調味料の販売増加があったものの、タマゴ商品の販売減少により減収
- ・主原料高騰影響の緩和により増益

## ＜海外＞

- ・中国・北米・東南アジアが堅調に推移し増収
- ・中国の新型コロナウイルス感染症影響が前年度から回復したことや北米のブランド品拡大により増益

## ＜フルーツ ソリューション＞

- ・家庭用ジャム・スプレッドの需要回復傾向が見られたものの、原材料高騰影響を受け増収減益

## ＜ファインケミカル＞

- ・通信販売の販売減少や製造コストの増加により減収減益

## ＜共通＞

- ・外部向け原料販売増加により増収となったものの、販管費等の増加により減益

## (2) 財政状態に関する説明

## ◇ 総資産、負債、純資産の状況

- ・総資産は、4,134億11百万円と前連結会計年度末に比べ125億95百万円減少  
主に現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少による
- ・負債は、1,007億88百万円と前連結会計年度末に比べ139億14百万円減少  
主に短期借入金、流動負債のその他に含まれる未払金の減少、長期借入金の増加による
- ・純資産は、3,126億22百万円と前連結会計年度末に比べ13億19百万円増加  
主に利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加、為替換算調整勘定、非支配株主持分の減少による

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を勘案し、2024年1月10日に公表しました2024年11月期の連結業績予想は、本日（2024年4月5日）発表のとおり修正を行っています。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、同日発表の「2024年11月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。修正計画の詳細については、「2024年11月期 第1四半期決算補足説明資料」に記載していません。

## 2. 四半期連結財務諸表および主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	66,610	60,615
受取手形及び売掛金	64,515	59,582
有価証券	2,000	—
商品及び製品	27,939	25,972
仕掛品	2,064	1,903
原材料及び貯蔵品	13,990	13,456
その他	5,329	5,010
貸倒引当金	△370	△413
流動資産合計	182,080	166,128
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	159,074	158,384
減価償却累計額	△97,560	△98,397
建物及び構築物（純額）	61,514	59,987
機械装置及び運搬具	152,809	151,807
減価償却累計額	△111,556	△111,440
機械装置及び運搬具（純額）	41,252	40,366
土地	30,762	30,583
建設仮勘定	7,093	7,107
その他	19,074	18,800
減価償却累計額	△13,497	△13,406
その他（純額）	5,576	5,394
有形固定資産合計	146,199	143,439
無形固定資産		
のれん	182	136
その他	15,625	19,077
無形固定資産合計	15,807	19,214
投資その他の資産		
投資有価証券	48,975	50,952
退職給付に係る資産	25,630	25,855
その他	7,404	7,913
貸倒引当金	△91	△91
投資その他の資産合計	81,918	84,630
固定資産合計	243,926	247,283
資産合計	426,006	413,411

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,414	30,302
短期借入金	17,200	2,154
未払法人税等	2,330	3,458
引当金	1,722	3,141
その他	26,705	23,372
流動負債合計	81,372	62,429
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	784	5,713
退職給付に係る負債	2,107	2,075
資産除去債務	275	270
その他	20,162	20,299
固定負債合計	33,330	38,358
負債合計	114,702	100,788
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	24,104	24,104
資本剰余金	28,638	28,640
利益剰余金	209,740	212,025
自己株式	△5,842	△5,843
株主資本合計	256,639	258,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,939	13,300
繰延ヘッジ損益	△2	5
為替換算調整勘定	7,037	5,582
退職給付に係る調整累計額	6,269	6,133
その他の包括利益累計額合計	25,244	25,022
非支配株主持分	29,419	28,674
純資産合計	311,303	312,622
負債純資産合計	426,006	413,411

(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)
売上高	107,674	114,632
売上原価	80,969	79,765
売上総利益	26,705	34,866
販売費及び一般管理費	25,049	26,717
営業利益	1,656	8,149
営業外収益		
受取利息	107	187
受取配当金	185	217
持分法による投資利益	129	334
その他	116	224
営業外収益合計	538	963
営業外費用		
支払利息	105	78
貸倒引当金繰入額	45	54
その他	130	131
営業外費用合計	281	263
経常利益	1,913	8,849
特別利益		
関係会社株式売却益	—	145
固定資産売却益	1	41
その他	295	13
特別利益合計	297	201
特別損失		
固定資産除却損	155	97
その他	203	1
特別損失合計	359	99
税金等調整前四半期純利益	1,851	8,951
法人税等	413	2,416
四半期純利益	1,438	6,534
非支配株主に帰属する四半期純利益	171	495
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,267	6,038

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	1,438	6,534
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△175	1,301
繰延ヘッジ損益	24	9
為替換算調整勘定	△3,031	△1,497
退職給付に係る調整額	△22	△126
持分法適用会社に対する持分相当額	△428	△138
その他の包括利益合計	△3,634	△451
四半期包括利益	△2,195	6,083
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,773	5,815
非支配株主に係る四半期包括利益	△422	267

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間（自 2022年12月1日 至 2023年2月28日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位：百万円)

	市販用	業務用	海外	フルーツ ソリューション	ファイン ケミカル	共通	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	41,922	41,713	16,047	3,809	2,834	1,346	107,674	—	107,674
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	41,922	41,713	16,047	3,809	2,834	1,346	107,674	—	107,674
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	221	1,222	81	82	93	3,114	4,815	△4,815	—
計	42,143	42,935	16,129	3,892	2,928	4,461	112,490	△4,815	107,674
セグメント利益 又は損失 (△)	1,640	463	1,119	11	△429	399	3,203	△1,547	1,656

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△1,547百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用です。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間（自 2023年12月1日 至 2024年2月29日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位：百万円)

	市販用	業務用	海外	フルーツ ソリューション	ファイン ケミカル	共通	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	44,560	40,601	21,359	3,855	2,826	1,428	114,632	—	114,632
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	44,560	40,601	21,359	3,855	2,826	1,428	114,632	—	114,632
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	208	915	—	65	99	3,161	4,450	△4,450	—
計	44,768	41,517	21,359	3,920	2,926	4,589	119,082	△4,450	114,632
セグメント利益 又は損失(△)	3,560	3,063	3,473	△42	△565	296	9,785	△1,636	8,149

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,636百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。